BUILDER REPORT

I邸 新潟市東区 ｜ 木造軸組工法 ｜ 工期120日 ｜ フリープラン

夕暮れになると、室内から漏れる明かりや外回りに設けた照明が融け合い、陰影のある表情が生まれる。時間によって変化する光を計算してプランニングする同社の設計がいかされている

20

理想のイメージ、生活スタイルを形に

株式会社グリーンハウスシミズ

20

GREEN HOUSE SHIMIZU

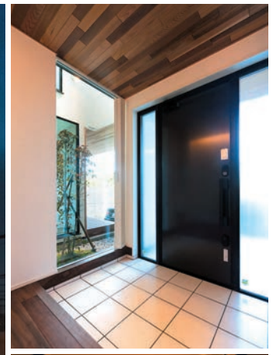
憧れの空間、理想のライフスタイル。

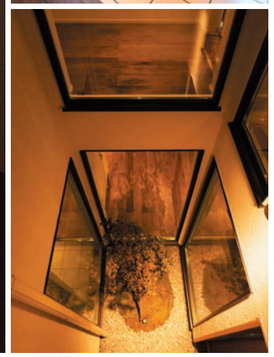
限りなく広がる住まいのイメージを

ひとつの形にする家づくり。

イメージも無限なら、できあがる家も無限だ。

前後に並んで立つ、2つのスクエアな白い箱。間口の広い敷地をいかした横スケールの建物は、圧倒的な存在感を放っている。小さな箱はインナーガレージ、大きな箱は住まい。2つの箱をつなぐゆったりとしたアプローチを行けば、ライトアップされたグリーンの先に玄関がある。この家に住むI家は、家を建てるにあたって「飽きのこないデザイン」を求めた。長く住むのであれば、流行を追いたくないと思ったからだという。夫妻から「こんな家がいい」というイメージを雑誌などで見せてもらった担当者は、打ち合わせを通して「シンプル」にもう1つ「ラグジュアリー」というキーワードを重ねた。「お二人の見せてくれた写真や話の中から、私なりに、贅のあるリゾートホテルをイメージしたんです。ただシンプルなだけではなく、空間をゆったりと使った邸宅感を求められているのではないかと思って」。このように、1人1人の憧れを形にしていくのがグリーンハウスシミズの家づくり。まだ、理想の形が定まっていなかったり、I邸のようにほかにも求めるイメージが隠されている場合には、こだわりの1つ1つに耳を傾けて、一緒に探していく。「自分でも気づかれていないことも多いんです。そんな時には、家族とどんな場所でどんな時間を過ごしたいのか、大切にしたいことは何か、など、いろいろお話をうかがいながら、具体的な希望を引き出していきます」。まだ形のない思いから生み出された住まいがこの3軒だ。





左／2階に設けられた大きなバルコニー。スクエアな外観をいかすように、外壁をスクエアに掘り込んで軒としている。軒下には外壁と同じレッドシダーを張って　右上／玄関を入って右手にはリビングからも見える中庭がある　右下／中庭は吹き抜けになっていて2階にも光を届ける

シンプル、そしてラグジュアリーというキーワードに沿ってプランニングされたI邸。LDKは大きくつながりながらも、ダイニングキッチンとリビングスペースを離して、くつろぐ時間と食べる時間をゆるやかに分けた。2階に設けられた広いバルコニーといい、一つ一つの空間が広々とし、ゆったりとした雰囲気を生み出している。それを強調するのが、無垢の木や壁のタイルなどの素材使い、そして小さな中庭だろう。玄関ホールとダイニング、リビングの間に入れ込んだガラス張りの外部は、室内に外の気配を伝えつつ、3つの空間をゆるやかにつなげている。外と内の間にワンクッション置くことで、外から見た時にも、邸宅感を強めているのも間違いない。

このI邸を見て、グリーンハウスシミズへの依頼を決めたという村上市のY家でも、やはり中庭が効果的な役割を果たしている。玄関を入ると正面に坪庭。この庭は、和室からもLDKからも眺めることができ、小さいながらもゆったりとした空気感を生んでいる。

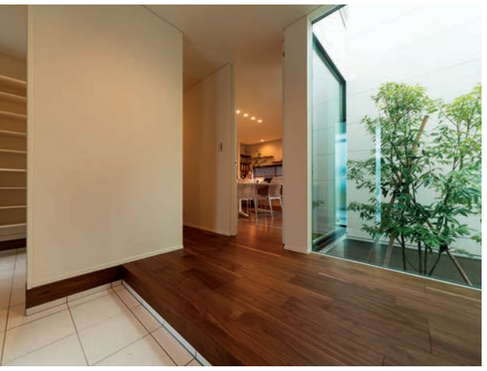
また、暮らしやすい動線や間取りを考え、スタイリッシュなデザインの中に、それとは分からないように融け込ませるのもグリーンハウスシミズの特徴だ。I邸では4人のお子さんのスタディコーナーをキッチンからは見渡せる位置に、しかしリビングからは見えない壁裏に設けたり、Y邸では水回りやランドリーをキッチンの裏側にまとめ、その動線の途中にウォークインクローゼットを配したり。いずれも奥さまがキッチンに立ちながら家事やお子さんの世話などを同時に進められる間取りだ。毎日の生活は使い勝手よく便利に、同時にリビングでは心ゆくまでゆったりと過ごせるよう、こちらには生活感を持ち込まない工夫がある。

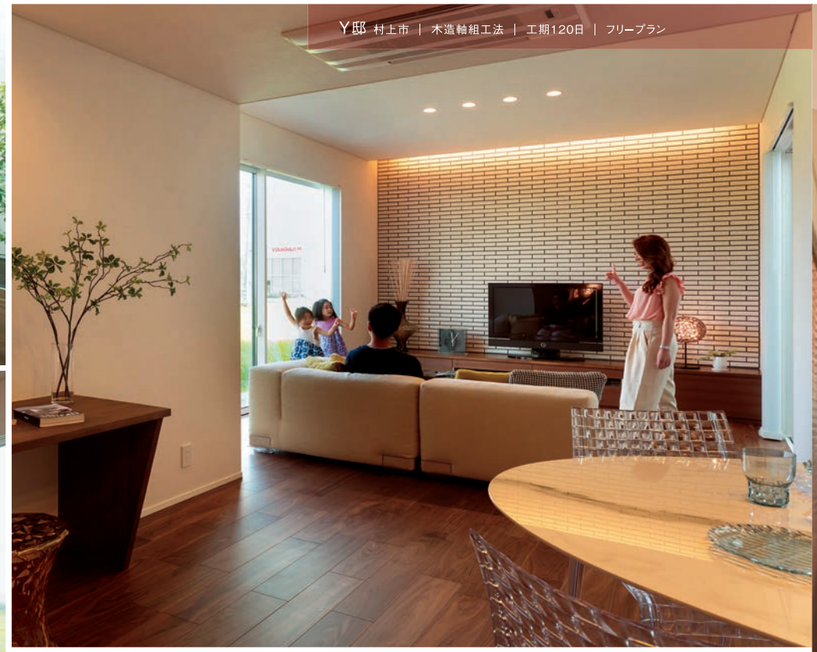
「木造建築の良さを最大限に引き出しながら、住まいのイメージを無限に広げていきたい」と清水社長は言う。家族みんなが心地よく過ごせる機能と多面性、デザインを兼ね備えた同社の住まいは、一人一人の理想や憧れが形となり、日々の暮らしを快適に支えていく。

素材使いで、中庭で、間取りで邸宅感のある住まいを実現

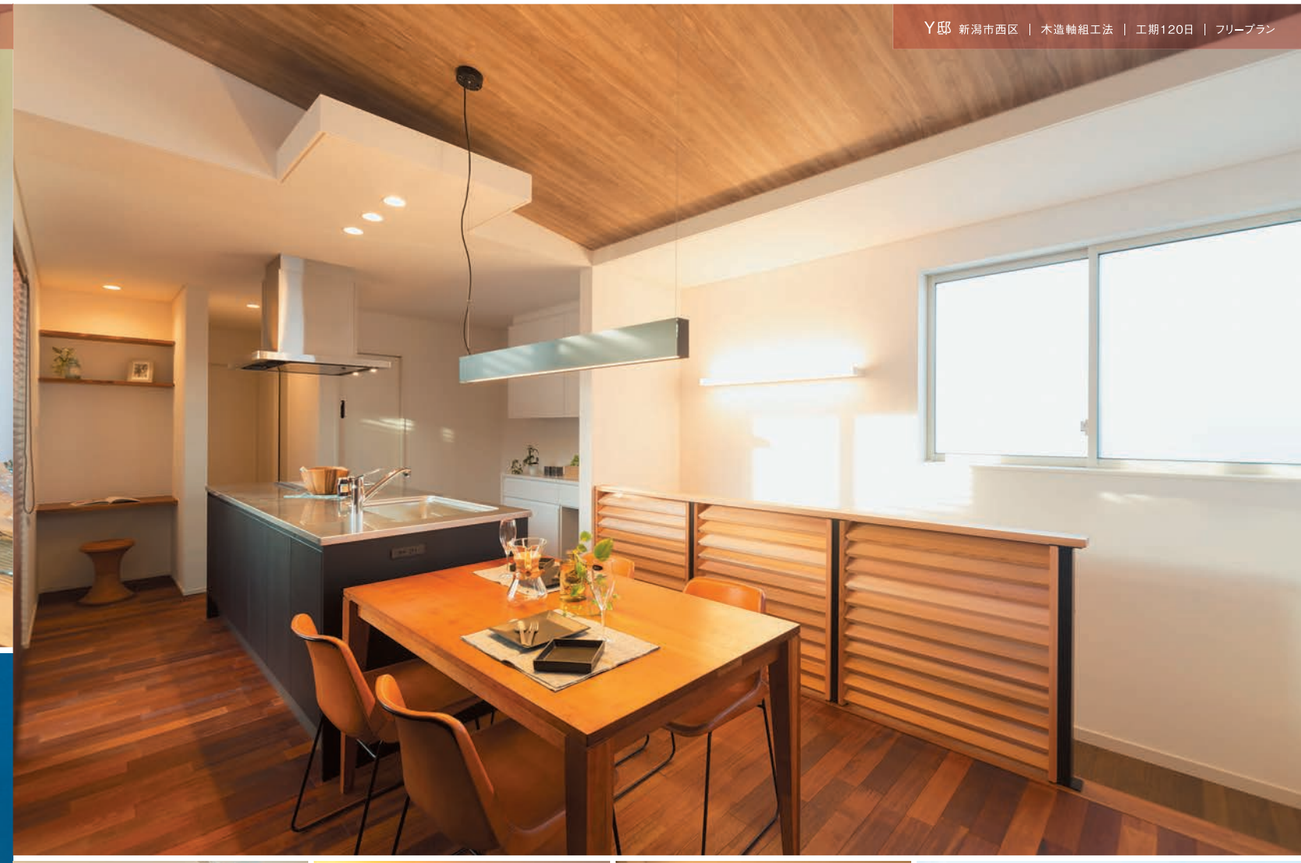
20
資料請求番号

上／床にはウォールナット、壁にはタイルを貼ったリビングスペース。左手奥にはオープンキッチンのあるダイニングルームが見える。また、ここからは見えないが、TVの裏には本棚のあるスタディスペースが広がる　下左／広いバスルームには窓があり、外を眺めながら湯に浸かれる　下右／白く四角くシンプルに、という要望に応えた外観。白い部分は塗り壁で、レッドシダーやコンクリートがアクセントを添えている

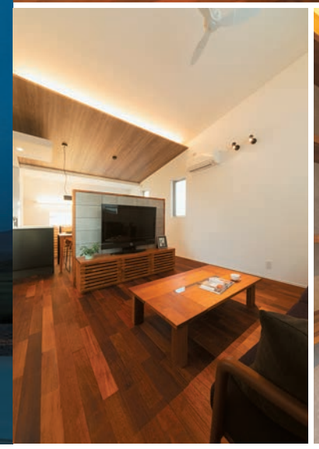


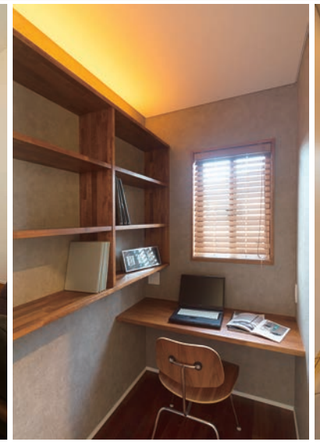


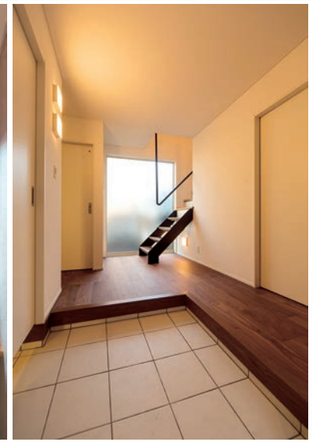
Y邸 村上市 ｜ 木造軸組工法 ｜ 工期120日 ｜ フリープラン



Y邸 新潟市西区 ｜ 木造軸組工法 ｜ 工期120日 ｜ フリープラン







左上／余裕のある玄関ホールを坪庭がさらにゆったり見せている。左奥はファミリー用の玄関口　左中／田園風景に対して、リビングを大きく開く設計。ダイニングとは天井の高さを変えている　左下／2階にある主寝室。ダークな色合いの壁で落ち着ける雰囲気に　右上／ダイニングからリビングを見る。TV裏の壁面にはY夫妻の要望に沿ってタイルを貼って　右下／2区画分の敷地を効果的に使った外観の夕景。横一列に設けられた2階の個室の窓がアクセントになり、インナーガレージ、アプローチから漏れる光と融合して上質さを演出

上／2階LDKの醍醐味は日差しを取り込むことに加えて立体的にも動きを創れること　下左／ダイニングテーブルを隠すかのように配置したTVボードはグレーの天然石でクールな印象に　下中左／コンパクトな書斎だからこそ色彩と間接照明の組み合わせで非日常の空間に　下中右／玄関の正面には自然光をバックにオブジェと化したアイアン階段とアイアン手摺　下右／引き締まったフォルムを感じさせるブラック色のガルバリウムに木製のウロコ壁が絶妙なアクセントになっている

20
資料請求番号

株式会社グリーンハウスシミズ

〒950-0916 新潟市中央区米山3-11-9
Tel 025-247-8276　Fax 025-244-7128

詳しい企業情報は「ビルダーズスクエア」をご覧ください。

資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード500円分をプレゼント。※詳細は277ページをご覧ください。スマートフォンからでも資料請求できます。

20
BUILDER REPORT
GREEN HOUSE SHIMIZU

シンプルなほど奥が深い。空間デザインで感動を与えます

Green House Shimizu

BUILDER REPORT PAGE 154

profile：清水裕一 株式会社グリーンハウスシミズ代表。「光、風、…そして粋。」をテーマに個性溢れる住まいを提案。独創的な発想で常に進化する住まいを追い求める。

www.greenhouse-shimizu.co.jp

株式会社グリーンハウスシミズ

〒950-0916 新潟市中央区米山3-11-9 Tel 025-247-8276 Fax 025-244-7128

代表者／清水裕一 創業／1965年 資本金／1,000万円 従業員／10名

事 業 内 容／住環境のトータルデザイン・コーディネート、住宅・店舗の設計・施工・監理、宅地造成工事、不動産の売買、左記に関わる事務全般
取 扱 工 法／木造軸組工法
有 資 格 者／二級建築士 2名、宅地建物取引士 3名、ファイナンシャル・プランニング技能士 1名
免 許 番 号／建設業許可 新潟県知事（般-27）第3378号、宅地建物取引業 新潟県知事（10）第2557号
加盟瑕疵保険／株式会社日本住宅保証検査機構（JIO）

取扱い坪単価　※仕様や設備により異なりますので、お問合せください。

40万円未満 | 40〜50万円未満 | **50〜60万円未満** | **60〜70万円未満** | 70〜80万円未満 | 80万円以上

標準耐震等級

1 | **2** | 3

取扱いエリア

全県 | **下越** | **中越** | 上越

住宅性能

長期優良住宅対応 | **ZEH対応**

構造計算

全棟実施 | **要望により** | 非対応

資料請求番号 20
スマートフォンからでも資料請求できます。